

## テレビ大阪様、日本初のオールIP放送局実現を リーダー電子の測定器が強力にサポート



マスター 監視室



LV7600 をラック室に設置。監視卓ではタッチパネルで信号監視

インタビュー：2025年3月12日

テレビ大阪様は新社屋への移転を機に、マスターからスタジオサブ、回線に至るまで**オール IP 化**された日本初の放送局として新たな一步を踏み出されました。この革新的な取り組みにおいて、リーダー電子の波形モニターLV5600とラスタライザーLV7600が、システムの構築から安定運用までを力強く支えています。

本日は、テレビ大阪 技術局 技術担当副部長 山口恭平様と技術担当 川村真也様に、IP 化の背景、リーダー電子製品の導入経緯や評価についてお話を伺いました。

## フル IP 化への挑戦とリーダー電子製品採用の背景

テレビ大阪様は、マスターの IP 化を先行して決定し、系列 4 局（株式会社テレビ北海道、テレビ大阪株式会社、テレビせとうち株式会社、株式会社 TVQ 九州放送）との共同プロジェクトとしてスタートされました。山口様は、従来の放送システムで映像マトリックスやルーターが各所に分散していた状況を IP 化により**一つのネットワークに統合**することで、機器やケーブルの削減、ひいては**スリム化と運用効率化**を目指したと語ります。

またスタジオサブについても **IP 化によるリソース共有のメリット**に着目し、マスターと足並みを揃えて IP 化を進めることになりました。

## 決め手となったリーダー電子の技術力とサポート体制

フル IP 化という前例のない挑戦において、複数の異なるベンダーの設備を IP のまま接続することや、新旧システムが混在する移行期間における品質管理は重要な課題でした。

山口様は、システム構築時の課題として、旧社屋がオール SDI であったため、担当者の IP に関する知識習得が急務であったことを挙げられました。その中で、**リーダー電子が LV5600 の IP 対応を早期から進めていた**ことが、大きな安心感につながったと評価されています。

また、川村様は、導入前にはリーダー電子の横山氏を中心とした **IP 信号に関するセミナー**が開催され、現場担当者の知識向上に大きく貢献し、このセミナーが IP 化へのスムーズな移行を後押ししたと語っています。

## 各セクションにおけるリーダー電子製品の活用

- **マスター：ラスタライザーLV7600**



マスター系統では、**ラスタライザーLV7600** が採用されています。ラック室に本体を設置し、監視卓からはタッチパネルスクリーンで操作するスタイルは、IP マスターシステムの仕様に合わせた効率的な運用を実現しています。山口様は、**タッチパネルによる統一的な操作インターフェース**を目指す中で、LV7600 も同様にタッチパネルによる操作性と視認性が向上したと述べています。

- **スタジオサブ：波形モニターLV5600**



スタジオサブでは、**波形モニターLV5600** が導入されています。川村様は、IP 化された現在でも、外部機器や局外からの回線素材で SDI 信号が用いられる場面が多く、**SDI/IP ハイブリッド入力に対応した LV5600 が品質確認に不可欠**であると語ります。

また、旧社屋から使用していたリーダー電子の波形モニターと**操作感が変わらない**ことも、VE（ビデオエンジニア）が IP 環境下でもスムーズに作業を進める上で重要なポイントでした。川村様は、「ベースバンドの感覚のまま VE さんに使ってもらう」ことを重視し、UI や操作パネルの配置も旧来のスタジオサブと近い形になるよう設計したと述べています。





## スタジオサブ

### ハイブリッド運用と問題解決への貢献

フル IP 化後も、スタジオサブには SDI 機器が一部残っており、**LV5600 のハイブリッド機能**がその切り分け作業に役立っています。川村様は、ノイズ発生時などに IP 系統とベースバンド系統のどちらに原因があるのかを特定する際に、SDI と IP の信号を同時に監視できる LV5600 が有効であると説明します。

### リーダー電子への感謝と今後の展望

山口様は、Media over IP が安定稼働している現状に対し、リーダー電子の製品が貢献していると感じている一方で、トラブルシューティングの知見が蓄積しにくいという、ある意味で贅沢な悩みもあると語られました。そのような状況に対し、リーダー電子が**運用開始後も勉強会を開催**するなど、継続的なサポートを提供していることに感謝の意を表されました。特に、BB リファレンスから PTP リファレンスへの移行における IP 信号の品質管理について、具体的なフォローアップがあったことは非常に心強かったと述べられています。

。

# Leader

川村様は、今後 IP 機器の増設や柔軟な運用を目指す中で、リーダー電子の機器が引き続き対応してくれることを期待しており、今後もフィードバックを通じて協力関係を深めていきたいと語られました。

## まとめ

テレビ大阪様のオール IP 化プロジェクトは、リーダー電子の**早期からの IP 対応、ハイブリッド機能、そして手厚いサポート**によって支えられています。LV5600 と LV7600 は、IP と SDI が混在する環境下でのスムーズな移行と安定運用に貢献し、テレビ大阪様の新たな放送の未来を拓く一助となっています。



技術局 技術担当副部長 山口恭平様



技術局技術担当 川村真也様



## リーダー電子株式会社

本社営業部 営業企画ユニット：深川浩一

TEL.045-541-2122 E-mail : [sales@leader.co.jp](mailto:sales@leader.co.jp)